

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第 8 号)のトピックス

****流行注意報発出中****

- 1週(12月31日～1月6日)のインフルエンザ患者報告数は3,145人、
 定点当たり 9.20人 (去年同期 定点当たり 10.78人)
- 1週のインフルエンザ様疾患による集団発生事例は 15件
- 全国の定点当たり患者報告数は 16.30 人で、4 道県で 30 人を超える

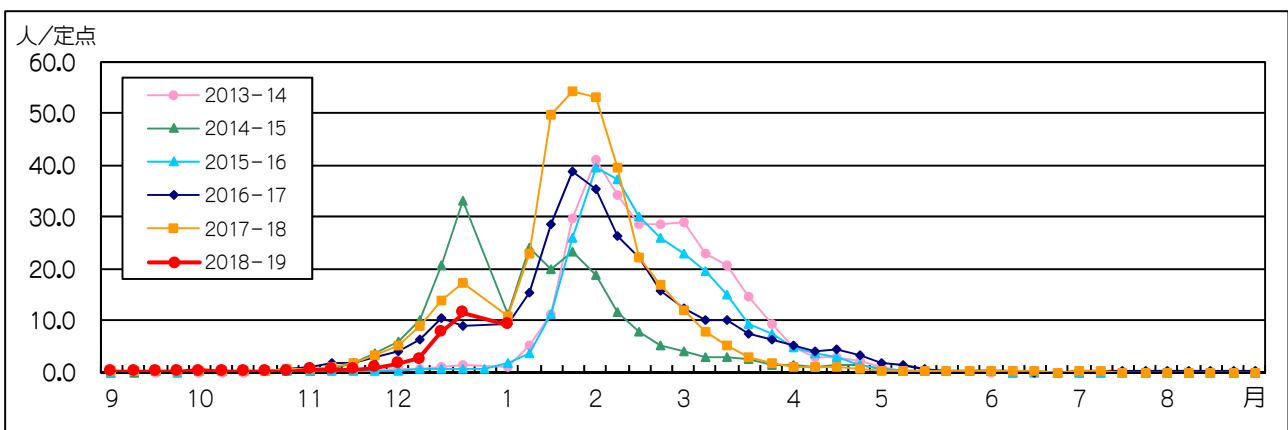


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

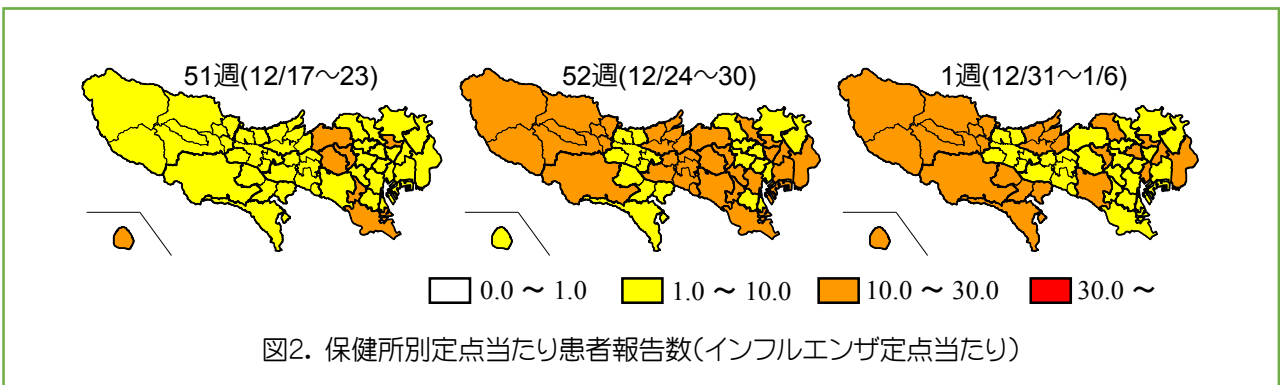


図2. 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ定点当たり)

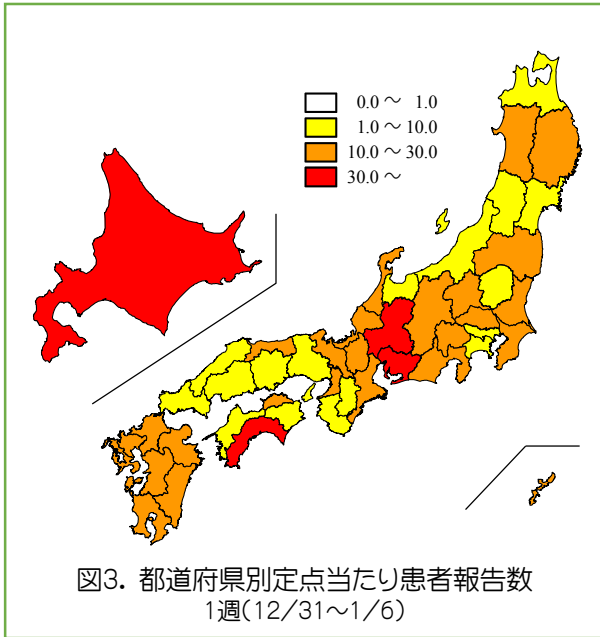
1 インフルエンザ患者発生状況

第1週(12月31日～1月6日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は3,145人、定点当たり9.20人と52週(11.53人/定点)より若干減少しました。例年、年末年始休暇の影響で1週は報告数が減少する傾向があります(図1)。1週現在、島しょ(22.00人/定

点)をはじめとする14保健所管内で定点当たり患者報告数が10人を超えています(図2)。東京都では、1月8日に“都内のインフルエンザ「流行注意報」”を報道発表しました。

【全国】患者報告数は78,116人、定点当たり16.30人で、先週(11.17人/定点)から増加しました。岐阜県(49.12人/定



点)、愛知県(46.42 人/定点)、北海道(33.57 人/定点)、高知県(30.10 人/定点)で、定点当たりの患者報告数が 30 人を超えています(図 3)。

2 インフルエンザ集団発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等集団事例が、52週に39件(保育所28件、医療機関2件、社会福祉施設9件)、1週に15件(医療機関5件、社会福祉施設10件)報告されました(図4)。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から、52週に37人(1.48人/定点)、1週に62人(2.48人/定点)報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により、50週までに定点医療機関から当センターに搬入された69検体中、AH1pdm09が24件、AH3亜型が12件検出されています(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、1月10日までに35都道府県からAH1pdm09、27都道府県からAH3亜型、8府県からB型が報告されています。

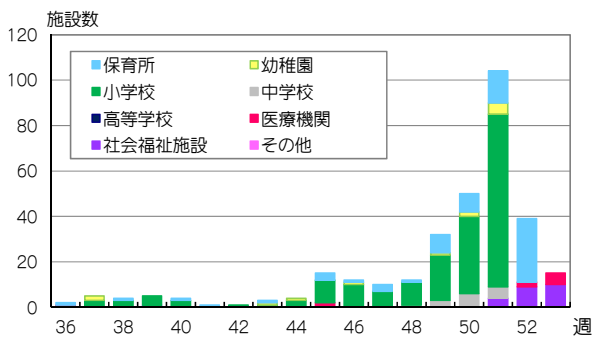


図4. 施設別学級閉鎖等集団事例報告数

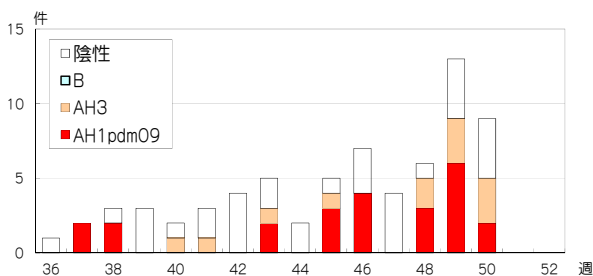


図5. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

* インフルエンザ定点
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。
** 基幹定点
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行
東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL : 03-3363-3213
FAX : 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>